AMAVIVA

蒼い並木道 登攀休まず見下ろせば
荒波に思えたものは凪に見えた

人を務める半ばではあるが
結論、夢見た桃源郷はない

しかしながら
人生のセーフティーネットは
自覚もなく近くにあるものだ
一人深い海の底にいても
誰かの声がまだ聞こえたなら
大丈夫　まだ大丈夫

先人から叩き込まれた価値観は
移り変わる時代と共に価値を失った
持つ武器を揃えたところで錆びれば無力

身の丈を認める勇気を
生き易さを見出す術を

しかしながら
人生のセーフティーネットは
自覚もなく近くにあるものだ
一人深い海の底にいても
誰かの声がまだ聞こえたなら
大丈夫　まだ大丈夫

人は老い 死んでいく
務め上げた命を
生まれくる命を
無抵抗に見送り　受け入れ
ただ毎日を送れたらそれは
それは美しき日々

他人を憾む事なかれ
己を讃え賜え